

2025年度「花月文庫」デジタルアーカイブ・活用推進事業

江戸庶民文学を愛した銀行家 NHK 大河ドラマ特別講座

2025年7月4日(金)

八十二別館・4階 AV 研修室 (八十二銀行本店敷地内)

受講料 500円

講演① 13:35～14:50

演題 飯島保作(花月)と「花月文庫」

～昭和初期、第十九銀行頭取として財界に活躍し、当行と六十三銀行を合併して八十二銀行創立の功ならんとし病に倒れた銀行家飯島保作(花月)の半生と、全国的に貴重な江戸文学・近世庶民文化の集積「花月文庫」を紹介します～

講師紹介 宮下明彦(みやした あきひこ)

NPO 長野県図書館等協働機理事長・長野県図書館協会顧問。2007年度から信州図書館文化講座・朗読駅伝・信州横断昭和現代史講座等を主催。元上田市立図書館・上田情報ライブラリー館長。編著に『明日をひらく図書館ー長野の実践と挑戦ー』・監修『信州朗読駅伝』等



講演② 15:00～16:30

演題 NHK 大河ドラマ「べらぼうー蔦重栄華乃夢噺」主人公の本当の顔

～蔦重の生涯を4作書いた作家がその魅力を語ります～

講師紹介 増田晶文(ますだ・まさふみ)

大阪府出身。人間の「果てなき渴望」を通底テーマにさまざまなモチーフの作品を執筆している。『稀代の本屋 蔦屋重三郎』を皮切りに『蔦屋重三郎 江戸の反骨メディア王』『蔦屋重三郎外伝』『たわけ本屋一代記 蔦屋重三郎』と4作にわたって蔦重の生涯を描いてきた。歴史関係の文芸作品として『絵師の魂 溪齋英泉』『楠木正成 河内熱風録』など。



本講座は事前申し込み制です。
八十二文化財団へ電話または
ホームページから申し込んでください。

026-224-0511

<https://www.82bunka.or.jp/>

主催 NPO 長野県図書館等協働機構
(長野県図書館協会)

共催 公益財団法人 八十二文化財団

後援 信濃毎日新聞社

株式会社上田ケーブルビジョン